令和元年度(2019年度)分 自己評価(自己点検)のまとめ

平成31年4月~令和2年3月の教育活動等の自己評価をして令和2年3月下旬に提出 1. 実

2. 該当職員

	教諭	事務関係他	総計		
3年	2年	1年	小計		
22	20	21	63	9	72

3. 点検シートの種類(4種) ①学習指導(教科) ②生徒指導(HR·生活) ③寮関係 4)事務関係

4. 判断基準

Α	В	U	D
十分満足できる	おおむね満足できる	少々努力を要する	かなり努力を要する

5. 教諭・講師関係の大項目の集計

学習指導(教科) (1)学習計画

①学校の教育目標の趣旨にそって年間指導計画の作成に努めている。

②生徒の実態に応じて、指導計画を柔軟に工夫して分かりやすい授業に配慮している。

③生徒の一人ひとりの実態に応じた補充的・発展的な学習を創意工夫している。

④学科・コースに応じた指導法や教材の開発に努めている。

⑤シラバスの計画通り授業ができた。

評価基	準	А	В	C	D
H31(R1)) %	21.1	68.9	9.9	0.0
H30	%	28.6	62.2	9.3	0.0
H29	%	28.2	62.1	8.9	0.8
H28	%	31.5	60.5	8.0	0.0
H27	%	29.8	62.7	7.6	0.0

(2)教科連携 ①教科担当の間で情報交換を深め、評価の観点を踏まえた指導の改善を行っている。 ②授業時数の確保と自習時間0となるように教師間で入替授業や代打授業に努めている。 ③考査等について担当者間で進度や範囲、難易度等の打合せをしている。

	<u> </u>			• 90
評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	40.7	51.6	7.7	0.0
H30 %	47.4	43.2	7.3	2.1
H29 %	50.3	41.6	7.6	0.5
H28 %	50.3	39.7	9.0	0.7
H27 %	54.2	36.9	7.1	1.8

①チャイムと同時に授業を始め、50分を有効に活用するように努めている。②生徒への発問や活動、板書計画等教授法の研究や実践に努めている。 (3)授業改善

③生徒の理解度や評価結果に応じて、常に指導を振り返るなど、自らの指導改善に努めている。

			ロ(リニニンソ うらミリことにごう	サビ派ノをひららて日。	
評価基準		Α	В	C	D
H31(R1) 9	%	27.2	61.5	11.3	0.0
H30 9	6	31.4	57.7	10.3	0.5
H29 9	6	30.1	62.4	7.0	0.5
H28 9	6	35.7	52.3	11.7	0.0
H27 0	/-	21 5	20.3	10.1	0.0

①授業開始の挨拶や机に整理整頓をさせて、落ち着いた雰囲気作りに努めている。 ②授業を真剣に受ける態勢や意欲的な意識作りに気を配っている。 (4)学習態度

③授業における私語や忘れ物、立ち歩きなど妨害する生徒の指導に努めている。

				73-7 (0 0 0
評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	39.2	58.3	2.6	0.0
H30 %	39.5	53.3	7.2	0.0
H29 %	44.1	50.0	5.9	0.0
H28 %	43.3	52.3	4.0	0.0
H27 %	44.0	54.2	1.8	0.0

★総合集計(4項目)

	н/				
評価基準		Α	В	С	D
H31(R1)	%	30.0	61.0	8.0	0.0
	%	36.7	54.1	8.5	0.7
H29 9	%	38.2	54.0	7.3	0.5
	%	40.2	51.2	8.2	0.2
H27 9	%	39.1	53.8	6.7	0.4

生徒指導(HR·生活·特別)

(1)生徒理解

②一人ひとりの心身の成長を図るために、授業以外の諸活動(LHR・総合・礼法・書写・SHR等)を効果的に活用するよう努めている。

③友人関係等で孤立し悩んでいる生徒等を把握し、カウンセリングに努めている。

評価基準	А	В	С	D
H31(R1) %	32.8	54.3	12.9	0.0
H30 %	30.0	57.8	12.3	0.0
H29 %	35.1	53.0	9.7	2.2
H28 %	36.7	54.0	8.3	0.7
H27 %	35.5	54.4	10.1	0.0

(2)学習·進路

①日頃から学習意欲を高めるようなクラスの環境作りに努めている。 ②個々の生徒の具体的な目標を決定させ、自己実現を図るようにきめ細かな実践に努力している。

③日頃から進路情報の提供を行い、進路意識の啓発に努めている。

評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	26.3	55.9	17.2	0.5
H30 %	20.2	60.6	17.0	2.1
H29 %	24.6	57.5	16.8	1.1
H28 %	27.7	58.3	13.0	0.0
H27 %	26.5	58.2	14.7	0.6

(3)集団生活 ①生徒とともにHRの目標作りに十分な時間をかけて、全員で練り上げる作成過程を重視し、帰属意識を醸成するように努めている。 ②クラス委員の活動や学校行事等に意欲的に取り組ませるように努めている。

評価基準		A	В	C	D
H31(R1)	%	18.2	59.5	19.8	2.5
H30	%	16.3	52.0	26.8	4.9
H29	%	23.9	54.7	18.8	2.6
H28	%	24.5	53.0	23.0	0.0
H27	%	22.8	57.0	18 <i>4</i>	1.8

(4)生活指導

①校訓を遵守させるように効果的な指導を工夫している。 ②健康・安全の意識を高めながら、効果的な出席指導の取り組みに努めている。

				707 (0 . 00 0
評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	32.8	52.8	13.6	0.8
H30 %	24.8	59.2	15.2	0.8
H29 %	23.8	63.1	11.5	1.6
H28 %	32.0	56.5	10.5	1.0
H27 %	30.7	56.1	12.3	0.9

(5)家庭と連携

①学級通信・通知表・諸集金等の学級事務を迅速・正確に行うように努めている。 ②担任・生徒・保護者の2者・3者面談を積極的に活用して信頼関係を構築するように努めている。

評価基	準	Α	В	С	D
H31(R1)) %	26.3	54.2	17.8	1.7
H30	%	26.5	50.4	18.0	5.1
H29	%	23.7	55.1	17.8	3.4
H28	%	25.5	58.5	16.0	0.0
H27	%	30.8	56.1	11.2	1.9

(6)分掌間連携 ①担任・副担任・教科担当の間で相互に連携しながら、個々の生徒の全人的成長を視点においた指導に努めている。 ②学年会等で情報交換しながら他と連携したクラス経営に努めている。

				U 0
評価基準	А	В	С	D
H31(R1) %	30.9	54.5	13.0	1.6
H30 %	30.7	52.4	15.3	1.6
H29 %	33.9	52.1	9.9	4.1
H28 %	33.5	53.0	9.0	4.5
H27 %	36.0	52.6	9.6	1.8

①清掃活動の意義を理解させて、教室等の掃除に取り組むように指導に努めている。 (7)環境整備

②教室(床・机の整頓・黒板・ロッカー・塵箱等)の整備に心掛け、良好な学習環境作りに努めている。

評価基準		Α	В	С	D
H31(R1) 9	%	32.8	52.8	13.6	0.8
H30 %	0>	35.8	52.0	12.2	0.0
H29 %	0	40.5	47.9	11.6	0.0
H28 %	0>	45.5	42.5	12.0	0.0
H27 %	^٥	43.9	49.1	7.0	0.0

①出席簿や諸表簿、指導要録の記載・点検等は、提出期限を守り、正確・適切に行うように努めている。 (8)表簿管理

(0) 公舟日生					
評価基準	<u> </u>	Α	В	С	D
H31(R1)	%	38.1	49.2	12.7	0.0
H30	%	41.9	45.2	12.9	0.0
H29	%	40.0	48.3	8.3	3.3
H28	%	39.0	54.0	7.0	0.0
H27	%	121	50.0	7.0	0.0

★総合集計(8項目)

<u> </u>	\sim				
評価基準		Α	В	C	D
H31(R1)	%	36.0	66.0	19.0	1.0
H30	%	28.3	53.7	16.2	1.8
H29	%	30.7	54.0	13.0	2.3
H28	%	33.0	53.7	12.4	0.8
H27	%	32.7	54.7	11.7	0.8

6. 寮監の大項目の集計

寮監4人

(1)生活指導

①基本的な生活習慣を身につけさせる指導を行っている。

②生徒の発達段階や障害の状態等を把握したうえで、個々に応じた生活指導を行っている。また、保護者や本人の悩み・相談に適切に対応している。 ③生徒の指導方針について、担任や保護者等と共通認識を持ち、自主性と社会性を育むような生活指導を行っている。

評価基準 \Box H31(R1) 0.0 25.0 00

(2)生活環境の整備 ①寄宿舎の換気、保温、採光など、保健上の配慮を行っている。

②個々の生徒の健康や安全に留意し、きめ細かく面倒を見ている。

③生徒の障害の状態や発達段階に広じて、寮行事等を企画・運営している

_						
	評価基準	Α	В	С	D	
	H31(R1) %	41.7	58.3	0.0	0.0	

(3)指導力向上の取組①定期的に指導内容を振り返り、指導方法の反省を行い、自らの課題把握に努めている。

②校内外の研修や研修会に積極的に参加したり、先輩教職員に積極的に助言やアドバイスを受けている。

③他の教職員等の外部からの意見やアドバイス等を参考にしながら、指導方法等について自分自身で課題を見つけ、効果的な指導方法を実践している。

評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	33.3	58.3	8.3	0.0

(4)安全管理 ①事故発生時の連絡体制と役割分担について熟知している。

②マニュアル通りに対応できない事件・事故等の場合でも、臨機応変に対応できるように常に状況把握をしている。

③日頃から生徒の態度・行動や健康状態をよく観察し、少しの変化も見逃さないようにしており、事件・事故等の未然防止に努めている。

評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	33.3	66.7	0.0	0.0

(5)分掌運営

①担当分掌の計画案に沿って、計画的に適切な校務処理を行っている。

②関係分掌や学部内で連携を図りながら、適切な校務処理を行っている。

③学校経営方針に沿って担当分掌の課題を把握し、学校運営の改善を進めている。

評価基準	A	В	C	D
H31(R1) %	0.0	100.0	0.0	0.0

(6)他の教職員との連①学校教育と一貫した生活が送れるように、日頃から学級担任等と連携を密にしている。

②同僚職員や学級担任等と話し合いながら、指導方法等について常に改善を図っている。

③身につけた生活指導等に関する知識や経験を自分の生活指導に生かすだけでなく、同僚教職員に指導ノウハウ等を伝え、宿舎全体の指導力向上につなげている。

評価基準	А	В	С	D
H31(R1) %	58.3	33.3	8.3	0.0

(7)家庭地域等との連①家庭・地域からの声に適切に対応している。 ②日頃から家庭・地域と良好な関係を築き、情報収集・情報提供に努めている。 ③寮行事等において、生徒が地域社会の人々と活動を共にする機会を積極的に設けている。

評価基準	Α	В	С	D
H31(R1) %	25.0	41.7	33.3	0.0

(8)倫理観

①法令や社会的ルール、モラルに沿った行動をとっている。

②社会的責任を自覚し、適切な言動や行動をとっている。 ③生徒や保護者の声にも真摯に対応し、公平な判断と行動をとっている

評価基準	Α	В	С	D			
H31(R1) %	8.3	91.7	0.0	0.0			

7. 事務関係の大項目の集計

事務職3人 (図書司書については評価項目が全く異なるので、集計していない)

- (1)業務処理·分掌運営
 - ①担当した業務を的確かつ迅速に処理している。
 - ②経営的感覚(コスト感覚)を持って工夫改善を図りながら、計画的・効率的に業務を処理している。
 - ③日頃から学校運営全体を見据えながら仕事の目的や要点を押さえ、単純に前例踏襲で取り組まず、 柔軟な発想と長期的展望を持って業務に当たっている。

評価基準	準	Α	В	С	D
H31(R1)	%	11.1	55.6	33.3	0.0
H30	%	22.2	33.3	44.4	0.0
H29	%	33.3	13.3	53.3	0.0
H28	%	20.0	46.7	33.3	0.0
H27	%	18.2	60.6	21.2	0.0

(2)職務能力向上

- ①事務処理を行うに当たって、前例どおり機械的に処理するだけでなく関係法令等を確認しつつ、事務 処理に関する基本的知識の習得に努めている。
- ②日頃から職務に関する新しい知識や必要な技術の習得に努め、職務に活かせるように心がけている。 ③新しい知識や技術等を後任や同僚職員が簡単に処理できるようマニュアル化、知識の資産化に努めている。

-	@ M O	A JUHA				PIT INC DIVINO COLOR
	評価基準	<u> </u>	Α	В	С	D
	H31(R1)	%	0.0	44.4	55.6	0.0
	H30	%	11.1	22.2	66.7	0.0
	H29	%	20.0	26.7	53.3	0.0
	H28	%	13.3	60.0	26.7	0.0
	H27	%	12.1	69.7	18.2	0.0

(3)他の職員との連携

- ①日頃から他の教職員とコミュニケーションを図るなどし、互いに協力しあえるような関係作りに努めている。
- ②ただ協力するのではなく、最善の方法を話し合いながら協力している。

③必要に広じても	他の教職員に協力を求めるなど	して、組織で業務を進めている。

評価基	準	Α	В	C	D
H31(R1)) %	44.4	55.6	0.0	0.0
H30	%	25.0	50.0	25.0	0.0
H29	%	38.9	55.6	5.6	0.0
H28	%	26.7	53.3	20.0	0.0
H27	%	30.3	63.6	6.1	0.0

(4)家庭・地域との連携

- ①保護者や地域等から苦情や要望等を受けた場合、適切な対応を行い、管理職に引き継いでいる。 ②関係者と交渉の必要がある場合は、不必要な摩擦を引き起こすことがないよう言動には注意しつつも、 粘り強く交渉に努めている。

③必要に応じ、学校外の関係機関との連絡・協力等が適切に行われている。

評価基準	А	В	С	D
H31(R1) 9	6 11.1	55.6	33.3	0.0
H30 9	6 30.0	30.0	40.0	0.0
H29 9	6 31.3	43.8	25.0	0.0
H28 9	6 40.0	13.3	46.7	0.0
H27 9	6 30.3	45.5	24.2	0.0

(5)倫理観

- ①法令や社会的ルール、モラルに沿った行動をとっているか。
- ②社会的責任を自覚し、適切な言動や行動をとっている。 ③生徒や保護者の声にも真摯に対応し、公平な判断と行動をとっている。

評価基準	隼	Α	В	С	D
H31(R1)	%	33.3	66.7	0.0	0.0
H30	%	62.5	87.5	0.0	0.0
H29	%	55.6	40.7	3.7	0.0
H28	%	33.3	46.7	20.0	0.0
H27	%	30.3	66.7	3.0	0.0

★総合集計(5項目)

評価基	準	Α	В	С	D
H31(R1)) %	20.0	56.0	24.0	0.0
H30	%	30.2	44.6	35.2	0.0
H29	%	35.8	36.0	28.2	0.0
H28	%	26.7	44.0	29.3	0.0
H27	%	24.2	61.2	14.5	0.0

8. 目標設定における遂行度・達成度の自己評価

※各人がそれぞれ複数の目標を設定し、その目標の遂行度、達成度を集計した。

遂行度	評価の目安	学習指導 %	生徒指導 %
Α	方法が極めて効果的でかつ効率的に遂行された。	33.0	33.0
В	方法が標準的にかつ滞りなく遂行した。	63.0	60.0
С	方法の遂行に困難を生じた。また遂行できなかった。	5.0	6.0

達成度	評価の目安	学習指導 %	生徒指導 %
a	方法を通して、自身に求められる到達水準以上の成果を上げた。	22.0	25.0
b	方法を通して、自身に求められる到達水準に見合う成果を上げた。	64.0	60.0
С	方法を通して、自身に求められる到達水準に見合う成果に及ばなかった。	14.0	16.0